



# 竹の子 だより



第125号 令和3年10月23日(土)発行  
発行責任者 坂井 正志 編集 明星会本部  
発行 社会福祉法人 明星会  
【住所】〒250-0052 神奈川県小田原市府川752-5  
【TEL】0465-32-7740 【FAX】0465-32-7741



竹の子学園



・ひもくじ



射的



綺麗に描けたよ



よ〜く狙って〜



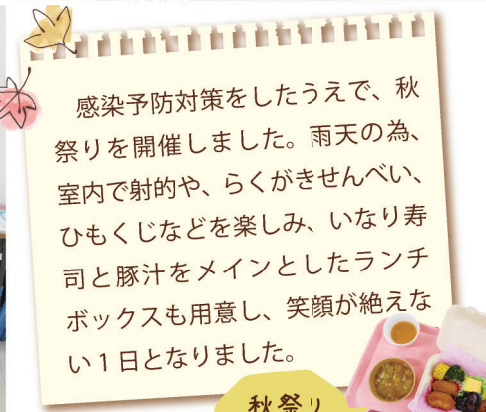
やったあ〜



大好きです



こんなにもらって嬉しいわ



感染予防対策をしたうえで、秋祭りを開催しました。雨天の為、室内で射的や、らくがきせんべい、ひもくじなどを楽しみ、いなり寿司と豚汁をメインとしたランチボックスも用意し、笑顔が絶えない1日となりました。

秋祭りお弁当

6月17日



## 田植え・稲刈り体験招待

南足柄市環境経済部産業振興課 様

10月12日



# 竹の子学園

## スイカ割りレク 8月4日

スイカの紙風船でスイカ割りをしました！



## かき氷レク 8月12日



カルピス、イチゴ練乳、メロン練乳  
美味しくいただきました♪



よいしょ!

## おいしい物をたべよう 9月2日

ローストビーフ重か  
うな重のセレクト♪  
皆さんいい笑顔!



いつも美味しいご飯を  
作ってくださるニチダン  
さんに感謝して♪  
壁画レクをしました!



ありがとう  
Thank You feelings of good intentions  
**善意の気持ち**  
銀座ブルミツシュ様  
ゼリー



## 季節の商品紹介

## パン工房ハッピー

## 水害避難訓練&消火訓練

8月17日

9～11月限定で焼き栗あんぱんとマロンマフィンを販売中です！栗の甘い香りと風味がとっても秋らしくて贅沢な商品になっています。是非ご賞味ください♪



焼き栗あんぱん  
150円



マロンマフィン  
150円



メンバー会議の中で水害避難訓練と水消火器を使用した消火訓練を行いました。ハッピーの隣に流れる洞川は50cmの洪水予想が出ていますので、避難先である竹の子ビルへの経路の確認・避難時に注意する点などを話し合いました。『お・か・し・も』の合言葉、お=押さない、か=かけない、し=喋らない、も=戻らないをみんなで確認しました。次に駐車場で小田原消防よりお借りした水消火器を体験しました。普段触る機会がない消火器は最初は皆さん恐る恐るでした。「緊張した!」「怖かった!」等の声も聞かれましたが、実際に体験して経験できたのは良い機会だったと思います。

(小島)



## 休日稼働宝さがし

8月14日



## 放課後等ディサービス ぽっぴ



みつけた暗号を解いてくと...



まさか、こんな所にはないよなあ〜



宝箱を示す暗号を探し出せ!



暗号はどこだ???



ここかな? どう思う?

ここは... 違ったあー



やったー! お宝ゲット!!

この下にあるかな?



## 竹の子ホーム

### 沼田荘 非常時用対策

1 靴はすぐはけるように整頓しています。



2 玄関の下駄箱に非常時用のリュックとお水を用意してあります。

### 第4回障がい者

### グループホーム職員研修会

第4回障がい者グループホーム職員研修会が7/21(水)JUMECOにて行われ、今年には梶原真智氏をお迎えしての『アンガーマネージメント』研修を受けて来ました。支援に欠かせない感情コントロールのテクニックを学べる研修でした。(土橋)

## 役員会等開催報告

〔令和三年度第三回理事会〕が令和三年九月十七日、竹の子学園ヴィーホール一階にて開催されました。前半に『令和三年度 役員研修会』を行い、『新型コロナウイルス感染症』について、主に四月に発生した竹の子学園における感染症蔓延についての講義と報告がありました。

続いて理事長より今年度第一回目の職務執行状況報告を行いました。

決議事項は以下の通り。議案第一号「令和三年度 第一次補正予算案について」、議案第二号「人事考課規程改定について」、が承認されました。(藤澤)

## 新型コロナウイルス

### 感染症近況報告

前回、四月・七月合併号の竹の子だより(新型コロナウイルス感染症の蔓延報告)以降の竹の子学園の状況についてお伝えします。六月末の蔓延収束以降、引き続き園内の感染症対策として、職員や来訪者の検温及び体温確認、マスク着用、手洗いとアルコール消毒、園内清掃・消毒、三密の回避(寮毎の食事、入浴、室内換気等を励行しています。また、罹患した複数の職員に何らかの後遺症がみられたため、利用者様の後遺症を観察し、一部の方に味覚がない、髪の毛が抜けるなどの症状を確認したことから、健康面・行動面の变化(たるさ、食欲不振など)を継続して見守っています。九月中旬から、ようやく新型コロナウイルスの福祉施設巡回接種が始まり、利用者の皆様と職員の方々には、利用者様全員の二回目のワクチン接種を進めています。十月月中旬には、利用者様全員の二回目のワクチン接種を終える予定です。まだ市中では感染症の不安が続ぎ、外出を控えています。今号の「竹の子だより」行事写真(中面)のように、園内のレクリエーション中心ではあるものの、利用者様が安心してできることもに楽しみのある生活を取り戻せるよう職員一同取り組んでいます。

(竹の子学園施設長 晝場)

## 意思決定支援

今年度、竹の子学園は神奈川県より「意思決定支援簡易想定モデル事業」を受託しました。

意思決定支援とは、どんなに障がいがある重くてもその人には意思や思いがあり、自分自身で決められるよう、周りの人が配慮して支援を行う事です。

当園では以前から、意思決定支援を行なっています。例えば、レク行事で一泊旅行へ行く際に、利用者様全員にアンケートを取り、なるべく意向に沿えるような旅行プランを計画したり、食事では選択給食で利用者様に選んでもらうなどを行なっています。しかし、それだけでは十分ではありません。

今回受託した簡易想定モデル事業では、意思決定支援に必要な

- 一 推進チームの立ち上げ
  - 二 現状分析や課題抽出の実施
  - 三 組織的な取りくみの準備
- の三本を軸に行なっています。その上で、「どうしたら利用者様がしっかりと知ることができるのか」、「どうしたら利用者様の意思を汲み取れるのか」を職員全体で考え、一人ひとりの意思や思いに寄り添えるような支援が展開できるように、体制を整えていきたいと思っています。

(廣澤)

## 竹の子学園 九月十五日 防災・防犯訓練

地下での火災を想定し、寮からグラウンドに避難訓練をしています。感染症対策として、男女別日に実施しました。利用者様は、慌てず落ち着いて避難する事が出来ていました。

水消火器による消火訓練、他施設の不審者侵入時の訓練動画を観て、竹の子学園の現状に合わせた想定を話し合い、防災・防犯への意識の高まった訓練となりました。(奥津)



## 竹の子ケアセンター 放課後等デイサービスぽつぷ合同 防災訓練 九月十八日

竹の子ビル全体で防災訓練を行いました。皆さん真剣に取り組み、慌てず落ち着いて避難することができました。実践しながら緊張感のある訓練ができました。(松井)



## 新職員紹介

竹の子ホーム 伊勢 貞子 (非常勤職員)

## 退職職員

竹の子ケアセンター 窪澤 繁 (非常勤職員)  
竹の子ホーム 豊田 昌代 (非常勤職員)

